

公告

地方自治法（昭和２２年法律第６７号）第２９２条において準用する同法第２４３条の３第１項及び福岡県後期高齢者医療広域連合財政状況の公表に関する条例（平成１９年条例第２５号）第２条第１項の規定に基づき、令和４年度福岡県後期高齢者医療広域連合の財政状況を次のとおり公表する。

令和5年6月30日

福岡県後期高齢者医療広域連合

広域連合長 月 形 祐 二

1 歳入歳出予算の執行状況

(令和4年10月1日～令和5年3月31日)

(1) 一般会計

歲入

(単位：千円)

款	予算現額 A	当該期間の 収入済額	累計 収入済額 B	執行率 B／A	説 明
1 分担金及び 負担金	362, 236	181, 111	362, 236	100. 0%	構成市町村からの 負担金
2 国庫支出金	776	4, 347	4, 347	560. 2%	
3 繰越金	32, 651	0	32, 650	100. 0%	前年度繰越金
4 諸収入	586	191	354	60. 4%	公文書複写料等
合 計	396, 249	185, 649	399, 587	100. 8%	

歲出

(単位：千円)

款	予算現額 A	当該期間の 支出済額	累計 支出済額 B	執行率 B / A	説 明
1 議会費	1,017	284	656	64.5%	議会運営費
2 総務費	390,232	310,905	373,776	95.8%	広域連合運営費
3 予備費	5,000	0	0	0.0%	
合 計	396,249	311,189	374,432	94.5%	

(2) 後期高齢者医療特別会計

歳 入

(単位：千円)

款	予算現額 A	当該期間の 収入済額	累計 収入済額 B	執行率 B/A	説 明
1 分担金及び負担金	141,002,474	76,544,447	141,123,753	100.1%	構成市町村からの負担金
2 国庫支出金	263,770,389	111,751,878	267,819,087	101.5%	医療費定率負担金等
3 県支出金	68,552,331	31,639,141	66,982,772	97.7%	医療費定率負担金等
4 支払基金交付金	319,851,034	181,313,816	316,681,412	99.0%	被用者保険等からの交付金
5 特別高額医療費共同事業交付金	494,136	354,358	354,358	71.7%	国民健康保険中央会からの交付金
6 財産収入	12,360	9,781	12,360	100.0%	基金運用利息
7 繰入金	1	0	0	0.0%	運営安定化基金繰入金
8 繰越金	29,759,566	0	29,759,566	100.0%	前年度繰越金
9 諸収入	1,123,392	546,192	957,567	85.2%	第三者行為求償等
合 計	824,565,683	402,159,613	823,690,875	99.9%	

歳 出

(単位：千円)

款	予算現額 A	当該期間の 支出済額	累計 支出済額 B	執行率 B/A	説 明
1 総務費	1,909,066	1,140,426	1,605,338	84.1%	後期高齢者医療制度の事務執行に伴う運営費
2 保険給付費	798,101,431	456,067,668	783,321,631	98.1%	療養給付費・高額療養費・葬祭費等
3 特別高額医療費共同事業拠出金	494,136	340,830	340,830	69.0%	国民健康保険中央会への拠出金
4 保健事業費	2,528,926	936,466	1,445,627	57.2%	健康診査費等
5 基金積立金	6,509,427	6,506,848	6,509,427	100.0%	運営安定化基金積立金
6 公債費	3,750	0	0	0.0%	
7 諸支出金	15,008,947	9,271,121	15,000,011	99.9%	前年度以前国・県交付金等の返還金
8 予備費	10,000	0	0	0.0%	
合 計	824,565,683	474,263,359	808,222,864	98.0%	

2 財産、地方債及び一時借入金の現在高

(1) 財産（百万円以上）

財政調整基金現在高	0 円
運営安定化基金現在高	1 9, 0 0 6, 9 5 9, 9 1 3 円

(2) 地方債（特定の財源に充てるため資金を借入れ、その返済が一会計年度を越えるもの）

現在高 0 円

(3) 一時借入金（一会計年度内において歳計現金が不足した場合に借り入れる資金）

現在高 0 円

3 財政の動向

医療給付等に必要な財源（被保険者からの保険料、現役世代からの支援金及び公費）を適切に確保し適正な財政運営を行っています。

4 財政方針

被保険者数や医療費の動向を適切に見込み、被保険者の負担にも配慮しながら保険料を定めるとともに保険料収納率の向上に努めます。

また、費用対効果を常に意識しながら適切な予算の編成及び執行に努め、経費の削減・効率化を図ります。